

平成28年度の 主な事業

住民と行政の協働によるまちづくり

住民が正確な情報を共有し、隣近所で活発な住民活動が展開でき、さらに男女共同参画や住民の交流活動を促進し、簡素で効率的な行政運営や広域的なまちづくりを推進しました。

コミュニティ協議会補助金	181万円
広報等印刷事業	550万4千円
区運営費補助金	437万9千円

健康で安心して暮らせるまちづくり

地域における支え合いを基盤として、一人ひとりに対応できるきめ細やかな健康づくり活動や、少子高齢社会などに対応する福祉活動を支援しました。

こども医療費	9,546万9千円
児童手当	4億6,661万円
介護給付費・訓練等給付費	4億9,709万2千円

自然と共生した安全で快適なまちづくり

美しい景観づくりや水辺環境の創造を進め、また、防災対策の充実をはじめとし、防犯活動や交通安全などを住民と協働して推進し、環境に配慮した快適な生活の実現を支援しました。

埼玉西部環境保全組合負担金	3億9,599万7千円
防災行政無線デジタル化整備工事	1億9,170万円
毛呂山・越生・鳩山公共有下水道組合負担金	4億2,168万3千円

元気に仕事ができるまちづくり

住民が元気に仕事ができるまちづくりのために、農林業、観光、商工業の振興支援を実施しました。

農道用排水路等整備事業	523万8千円
観光事業	3,281万6千円
商工会補助金	754万円

学びを未来に活かすまちづくり

生涯学習の支援や、一人ひとりに応じた教育の充実を図るため、家庭、地域、幼稚園、保育園、小学校、中学校間の連携と、本町ならではの特色ある教育を推進しました。

毛呂山中学校大規模改造工事	3億9,917万1千円
毛呂山小学校体育館大規模改造工事	1億4,390万円
中央公民館講堂天井脱落対策工事	2,489万5千円

なお 町民1人あたりに使われたお金は、29万5,277円でした

※一般会計より。平成29年3月31日現在の人口3万4,495人で計算

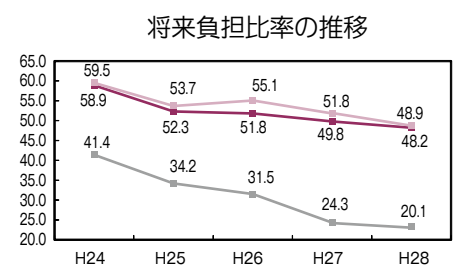
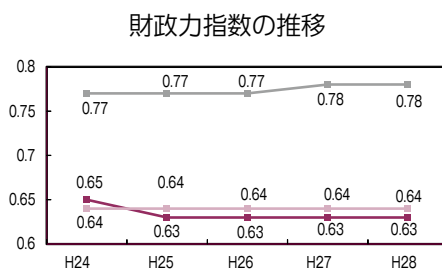
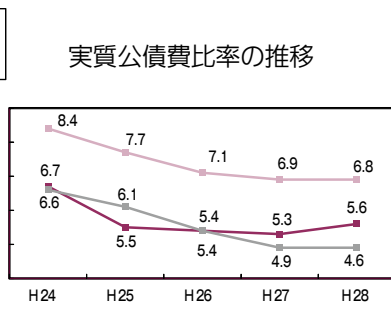
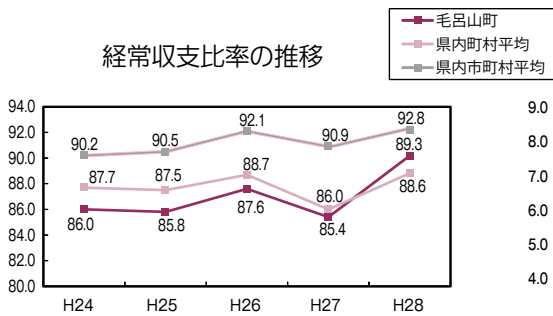
健全化判断比率

平成19年度決算から財政健全化法に基づき「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」「実質公債費比率」「将来負担比率」の4つの指標の公表が義務づけられました。毛呂山町の健全化判断比率は、いずれの指標も早期健全化基準を下回り、数値的にも健全性を示しています。

平成28年度健全化判断比率 (単位：%)

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
毛呂山町	—	—	5.6	48.2
早期健全化基準	14.17	19.17	25.0	350.0

※実質赤字比率と連結実質赤字比率は、黒字の場合は算定しません。



用語解説

経常収支比率 財政構造の弾力性を測定する比率。この比率は、経常一般財源（毎年度経常的に収入される財源）のうち、義務的性格の経常経費（人件費や扶助費のように毎年度経常的に支出される経費）に充当されたものが占める割合。80%を超えると弾力性を失いつつあると考えられている。

財政力指数 地方公共団体の財政力を示す指数。財政力指数が単年度で1を超える場合には、自立して財政運営ができることを示し、普通交付税の不交付団体となる。財政力指数が1に近いほど、自主財源の割合が高いことを示し、財源に余裕があることになる。

実質公債費比率 町の借入金返済額（元金や利子）などの財政負担の大きさを表す比率。本町では近年、減少傾向にあったが、平成28年度は増加した。

将来負担比率 借入金の残金など、町が将来支払わなければならない負担の大きさを表す比率。本町では近年、県内市町村平均と同様に下がっている。

平成28年度

決算報告

一般会計

一般会計歳入（入ったお金）

105億1,266万4千円

(単位/千円)

項目	28年度決算	前年度増減額
町税	36億1,533万9	4,237万0
繰越金	5億2,147万1	1億1,303万2
繰入金	4億4,581万0	2,719万9
自主財源		
分担金及び負担金	9,379万0	△192万9
使用料及び手数料	7,182万8	△140万4
財産収入	675万2	△121万0
寄附金	1,005万5	843万7
諸収入	1億3,015万4	605万3
依存財源		
地方交付税	20億4,198万1	△2億9,487万4
国庫支出金	10億1,518万2	△1億4,753万7
町債	11億1,235万0	2,765万4
県支出金	6億6,591万4	△5,682万3
地方消費税交付金	5億3,893万7	△6,732万7
地方譲与税	9,536万6	△86万5
地方特例交付金	1,607万1	△85万0
自動車取得税交付金	3,004万4	106万3
ゴルフ場利用税交付金	6,544万5	229万6
利子割交付金	376万6	△217万1
株式等譲渡所得割交付金	949万3	△1,478万2
配当割交付金	1,563万3	△835万1
国有提供施設等所在市町村助成交付金	275万9	275万9
交通安全対策特別交付金	452万4	△34万1
合計	105億1,266万4	△3億6,760万1

一般会計歳出（使ったお金）

101億8,558万9千円

(単位/千円)

項目	28年度決算	前年度増減額
民生費	36億 888万6	8,281万8
教育費	14億8,186万6	2億2,382万9
総務費	12億 358万1	△5,359万1
土木費	7億9,899万3	△7,705万3
公債費	8億1,245万1	3,601万2
衛生費	7億4,092万2	△2億5,580万7
消防費	8億2,579万4	△2,578万3
農林水産業費	1億1,853万5	455万9
議会費	1億1,019万1	△111万1
商工費	6,653万0	△8,312万4
労働費	3,003万2	0
災害復旧費	0	0
諸支出金	3億8,780万8	△2,395万4
合計	101億8,558万9	△1億7,320万5



特別会計

平成28年度

特別会計歳出入・企業会計収支

(単位/千円)

区分	歳入(収入)	歳出(支出)	差引額	
国民健康保険	53億5,984万2	50億2,830万2	3億3,154万0	
農業集落排水事業	2,954万1	2,593万8	360万3	
介護保険	21億740万0	20億653万2	1億86万8	
後期高齢者医療	3億5,534万4	3億4,781万9	752万5	
水道事業	収益的収支	7億8,038万0	6億9,604万6	8,433万4
	資本的収支	1億1,994万5	4億4,262万2	△3億2,267万7

町の会計は、「一般会計」と「特別会計」に分けられています。

一般会計は、特別会計に属さない財政を包括的、一般的に経理する会計。特別会計は、特別な財源を特定の支出に充てて経理を行うものです。毛呂山町の特別会計には国民健康保険・農業集落排水事業・介護保険・後期高齢者医療と、企業会計である水道事業会計があります。